

令和6年度 品川区
IT スタートアップ支援事業
五反田バレー
アクセラレーションプログラム

募 集 要 項

令和6年5月

品川区

「五反田バレーアクセラレーションプログラム2024」

（実施主旨）

品川区の五反田・大崎エリアはスタートアップ企業が集積していることから「五反田バレー」と呼ばれています。また、五反田バレーのスタートアップ企業が社会課題を解決し、より豊かな未来を創っていくことを目指して、一般社団法人五反田バレーが平成30年に設立されるなど、五反田バレーは区内外から大きな注目を集めているエリアです。

そこで品川区では、スタートアップの集積地としての「五反田バレー」の認知度アップや地域活力の向上、区内産業全体の活性化を図るため、スタートアップや起業家の事業成長を支援する本プログラムを実施します。

（本プログラム受講のメリット）

- ◆**スタートアップのスケールに必要な知識やノウハウの共有**
上場経験のある起業家などを講師に迎え、スタートアップのスケールに必要なノウハウの提供や経験を共有します。
- ◆**メンタリングによるビジネスプランの強化**
事業計画の壁打ちから、資金調達・事業会社との連携・広報・マーケティング・法務/知財などに関するご相談が可能です。
- ◆**Demo Day 等によるビジネス支援**
プロダクトのPR 機会の提供やVC や事業会社とのネットワーク構築による資金調達や協業の機会を提供します。

（参加者への特典）

- ◆SHIP（品川産業支援交流施設）のオープンラウンジ無償利用、
テストマーケティング・実証実験支援など
※開発した製品・サービスの試験導入のサポート
<https://www.ship-osaki.jp/space/>
- ◆西大井創業支援センターコワーキングスペース無償利用
※創業3年未満の方のみとなります
<https://port2401.jp/>
- ◆武蔵小山創業支援センター交流サロン無償利用
<https://musashikoyama-sc.jp/>
- ◆五反田バレーの年会費（3万円）が初年度無料
<https://gotanda-valley.com/>
- ◆東急株式会社によるSOIL（Shibuya Open Innovation Lab）におけるイベント開催権
※2024年11月以降、諸事情につきご利用いただけませんのでご了承ください。
<https://shibuya-soil.com>
- ◆プレスリリース配信サービスPR TIMES を最大6か月間、毎月1件まで無償提供
<https://prtimes.jp>
- ◆AWS Activate によるクレジットや技術サポート、個別技術メンタリングなどの提供
<https://aws.amazon.com/jp/activate/>
- ◆TUNNEL TOKYO（セガサミーホールディングス株式会社）のフリーデスク6か月無償利用
https://tunnel-tokyo.jp/tunnel_tokyo_lp.html
- ◆学研グループ関連事業領域での協業、テストマーケティング・実証実験支援など
<https://ghd.gakken.co.jp/group/>
- ◆株式会社ローソンによる五反田ラボにおける実証実験の支援

- ◆寺田倉庫株式会社による個別メンタリングなどの提供、寺田倉庫事業領域や天王洲アイル（街）での実証実験支援などのご相談
<https://www.terrada.co.jp/ja/>
- ◆株式会社JTBIによる「個別メンタリング」
<https://www.jtb.co.jp/>
- ◆パーク24株式会社による「個別メンタリングなどの提供」
<https://www.park24.co.jp>
- ◆MUFGグループでのスタートアップサポート
※Rise UP Festaへの応募のご紹介
※銀行・MUFGグループVC及び関係会社のご紹介等
<https://www.bk.mufg.jp/houjin/festa/index.html>
- ◆みずほフィナンシャルグループによるスタートアップサポート
※会員サービス M's Salon のご紹介
※その他みずほフィナンシャルグループ各社のご紹介
https://www.mizuhobank.co.jp/corporate/b_support/ms_salon/special/index.html
- ◆SMBCグループのオープンイノベーション拠点 hoops link tokyo でのイベントへの参加及び会員のご紹介
※その他、SMBCグループのVC、日本政策金融公庫（業務提携先）のご紹介
<https://hoops-link-tokyo.com>
- ◆三井住友信託銀行株式会社によるスタートアップサーベイのフィードバック実施
<https://www.smtb.jp/>
- ◆O1Boosterパートナー企業の各種割引クーポンのご紹介
<https://O1booster.co.jp/program/perks>

※1年以上区内で活動している事業者様は各種助成金（ソフトウェア開発促進助成、エンジニア確保支援助成）をはじめとした支援メニューを活用頂けます。

<https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/>

※特典内容等は変更する場合があります。

(本プログラムの企画・運営に関して)

本プログラムは、品川区と株式会社ゼロワンブスターが連携して実施します。

品川区は、京浜工業地帯発祥の地であり古くからものづくり企業が集積する街として発展してきました。一方、近年は大崎・五反田エリア（五反田バレー）を中心にIT企業の進出が目覚ましく、現在は製造業とIT企業が融合する地として、他にはない大きな特徴を有しています。また、国内外へのアクセスに恵まれた品川エリアには国内・海外の大手メーカーも数多く立地しており、ビジネス面において非常に高いポテンシャルを有する都市となっています。

株式会社ゼロワンブスターは、「日本を事業創造できる国にして世界を変える」という企業理念のもと、大手企業とベンチャー企業が足りない部分を相互に補完し合い、イノベーションを共創し、事業の成長を加速するオープンイノベーションプログラム「コーポレートアクセラレーター」や社内起業家を発見・育成するプログラム「イントラプレナーアクセラレーター」を展開しています。また、起業家や社内の事業開発担当者を育成するアクティブラーニングプログラム「O1Dojo」の運営やベンチャー投資、大企業の人材のベンチャー留学など、事業領域を拡大中。また、2020年2月から、個人のアイデアを形にするワーキングコミュニティ「有楽町『SAAI』Wonder Working Community」の運営を行っています。

また、品川区がこれまで開催してきたプログラムで培ってきたスタートアップ企業への事業成長支援の経験とノウハウに加えて、本プログラムでは、品川区内に立地するSHIP（品川産業支援交流施設）や西大井創業支援センター、武蔵小山創業支援センター、AWS（アマゾンウェブサービスジャパン合同会社）、TUNNEL TOKYO（セガサミーホールディングス株式会社）、株式会社PR TIMES、東急株式会社、株式会社学研ホールディングス、株式会社ローソン、パーク24株式会社、寺田倉庫株式会社、株式会社JTB、株式会社三菱UFJ銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社などのスタートアップ企業を支援するパートナー企業等と連携した取り組みも実施していきます。

1. 受講対象者

◆事業においてITを活用するシード・アーリーステージ*1のEXIT*2を目指す事業者および個人事業主

*1:製品・サービスの提供・ローンチを目指しているスタートアップ。もしくは、事業（製品・サービス）を既に有しており、拡大する段階のスタートアップ。

*2:今年度は、主にIPO、M&Aを目指すスタートアップ向けのプログラムを提供予定です。

- ※ 創業後、概ね5年以内の事業者とします
- ※ 原則として、品川区内に拠点があること、または今後拠点を設ける見込みがあること
- ※ 学生の方も参加可能です

以下の場合受講対象外となります

※ 原則として、別事業をお持ちの方による新規事業、既存事業の延長・関連分野への進出、分社化、事業分割、第二創業、事業承継等は対象外になります。

採択企業数：20社（予定）

※1社から2名参加することも可能です。

2. プログラムの内容

テーマ	詳細	実施日
Kick-Off イベント	オリエンテーション、講師とパートナー企業の紹介、講師・パートナー企業・受講者との交流を実施。	令和6年9月13日(金) 17:00-21:00
研修① 『スタートアップを立ち上げて世界を変えていこう』 ●講師 株式会社ゼロワンブースター 代表取締役CEO 合田 ジョージ 氏	起業の一つの形であるスタートアップ。今、世界はスタートアップを通じて大きく変わろうとしております。今回はスタートアップを立ち上げる起業家の方々に向けてそのマインドセットを語ります。共に未来を創りましょう。	令和6年9月26日(木) 17:00-20:00
研修② 『スタートアップにおける広報戦略 ～広報の意義や役割、取り組み方～』 ●講師 広報コンサルタント・一般社団法人 Image Nation Green 理事 鈴木 奈津子氏	スタートアップが広報活動をする意義や役割など、経営者が知っておきたい広報活動の基礎を説明します。スタートアップの限られたリソースの中での、広報戦略の立て方、取り組みの優先順位、具体的な施策なども解説します。	令和6年10月10日(木) 17:00-20:00
研修③ 『中間発表会』 ●講師 株式会社ゼロワンブースターキャピタル 代表取締役 CEO 株式会社ゼロワンブースターホールディングス 代表取締役 CEO 株式会社ゼロワンブースター 代表取締役 会長 鈴木 規文氏	中間発表として、事業プレゼンテーションを実施。 講師のフィードバックにより、事業やプレゼンテーションのブラッシュアップを図ります。	令和6年11月14日(木) 17:00-20:00
研修④ 『スタートアップが知っておくべき投資ラウンドごとの資金調達』 ●講師	スタートアップが資金調達をする上で必要な投資ラウンドの概要を解説するとともに、シードラウンド、シリーズA、B、Cなど、各ラウンドの特徴や調達のために必要な動き、投	令和6年12月12日(木) 17:00-20:00

<p>エス・アイ・ピー株式会社 取締役 原田 憲一 氏</p>	<p>資家の選び方、投資家との交渉のポイントなどについて説明いただきます。</p>	
<p>研修⑤ (一部) Chatwork 創業者が語る起業のリアル (二部) シード/アーリーステージのスタートアップが意識すべきピッチのポイント ●講師 SEVEN Founder (Chatwork 株式会社 創業者) 山本 敏行 氏</p>	<p>Chatwork創業者でエンジェル投資家の山本氏による講演とワークショップ形式の二部制。第二部は、参加者の皆さんからピッチいただき、その場で山本氏より直接アドバイスをいただくことができる貴重な機会です。</p>	<p>令和7年1月9日(木) 17:00-20:00</p>
<p>研修⑥ 『先輩スタートアップとの交流会』 ●講師 株式会社スマートショッピング 代表取締役 林 英俊 氏 株式会社YOUR MEAL 取締役CPO 西川 真梨子 氏</p>	<p>スタートアップ経営のコツやM&A戦略、事業の転機など、先輩スタートアップから実体験を紹介いただきます。</p>	<p>令和7年2月13日(木) 17:00-20:00</p>
<p>Demo Day</p>	<p>最終成果発表として、事業プレゼンテーションを実施。パートナー企業をはじめとした大企業、VC 等が参加。事業会社との連携やVCからの資金調達、広報マーケティングに関わる機会を創出します。</p>	<p>令和7年3月14日(金) 17:00-21:00</p>
<p>メンタリング</p>	<p>①受講者の個別ニーズに応じた専門分野のメンターによるメンタリング ②ファシリテーターのもとに受講者同士が課題の共有や相談をし合う定期的な全体メンタリングを実施していきます。 メンターリストはホームページをご参照ください。</p>	<p>プログラム受講期間中、 随時ご相談ください。</p>

※内容および日時等は予告なく変更する場合があります

研修の他、下記のイベントを実施する予定です。

テーマ	詳細	実施日
受講生とパートナー 団体の交流会①	受講生とパートナー企業の交流・連携を促進するとともに、特典相談会を実施します。	令和6年9月25日(水)
受講生とパートナー 団体の交流会②		令和6年10月24日(木)
五反田バレー交流会	五反田バレー関係者や過去のアクセラレーションプログラム採択者等を迎え、ネットワーキングを行います。	令和6年11月29日(金)
金融機関勉強会	金融機関に協力をいただき、資金調達に関する勉強会や個別相談を実施します。	令和6年12月18日(水)
VC相談会①	VCに協力をいただき、事業計画への壁打ちや個別面談を実施します。	令和7年1月29日(水) もしくは1月30日(木)
VC相談会②		令和7年2月13日(木)

※内容および日時等は予告なく変更する場合があります

3. プログラムの受講費用

無料

4. 事業の対象期間

令和6年9月～令和7年3月末まで（予定）

5. 募集・申請手続きについて

(1) 申請書類

申請期限内に申込フォームからお申込みください。

※必要に応じて追加資料を提出していただくことがあります。

(2) 申請期限および申請方法

申請期限	令和6年5月21日（火）～7月16日（火）まで ※質問等の問い合わせは7月12日（金）17時までとなります。
申請方法	Web エントリーフォームから申請書をアップロードしてください。

6. 審査・選考の方法

- (1) 申請内容に対して、以下の審査基準に基づいて審査（書類審査および面接審査）を行い、その結果をもとにプログラム受講者を決定します。なお、審査の内容についてのお問い合わせには応じられません。また、審査委員の氏名等は公表しません。
- (2) 書類審査において、申請書類の審査を実施します。書類審査通過者にのみ、面接審査を実施します。詳細については、別途通知します。

※面接審査については、令和6年8月6日および8月7日に実施を予定しています。

- (3) 審査結果はメールで通知します。

<審査基準の視点>

評価項目	評価の視点
事業プランの新規性	現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて独自性や優位性、新規性が存在するか。
事業プランの市場性	現在開発している、あるいは開発しようとしている製品・サービスについて市場性がどの程度見込めるか。
今後の成長性	中長期にわたって組織としてどのような成長の戦略を描いているか。
課題の明確性	組織として現在抱えている、あるいは今後発生しうる事業課題を明確化しているか。
本プログラム受講の 動機・必要性・熱意	本プログラムを受講する事でどのようなことを学びたいか、事業に生かしたいか。 また、熱意をもって主体的に取り組めるか。
外部パートナーとの アライアンスに向けた計画性	事業会社とのアライアンスやVCからの資金調達など、どのような計画を描いているか。
コミュニティへの参画	受講生やパートナー企業と積極的に交流し、協業を目的とした連携や情報交換に意欲的に取り組めるか。

7. 受講者の公表

受講者を区ホームページ等で公表します。

8. 事後アンケートの協力

本プログラムが完了したときは、速やかに、プログラムの受講により得られた事項や今後の改善・要望事項に関わるアンケートへの回答にご協力をいただきます。

9. その他の注意事項

- ①事業計画等の知的所有権については、提案者に帰属します。ただし、特許・実用新案、企業秘密やノウハウなどの情報の法的保護については、提案者の責任において対策を講じた上で、一般に公表しても差し支えない範囲で応募ください。
- ②応募にあたってご提供いただく個人情報を含む提出書類の内容は、品川区および運営受託事業者である株式会社キャンパスクリエイト、各審査員に共有します。また、本プログラムの運営協力に対してプログラム開始の支援に際し、必要な範囲で共有・利用されます。
- ③提出いただいた皆様の個人情報は、法令に定めのある場合やご本人が同意している場合を除き、目的外利用することや関係者を除く第三者に提供することはありません。
- ④審査結果発表後においても、応募書類への虚偽の記載、「参加資格」の要件に該当しない等の事実が判明した場合は、本プログラムへの参加資格を失うものとします。なお、採択後及び本プログラムの開始後に上記に該当する事実が判明した場合等には、参加決定を取り消したり、途中で辞退していただく場合があります。

10. 問い合わせ

【運営委託事業者】

※申請内容、審査方法等プログラム全般について
株式会社キャンパスクリエイト オープンイノベーション推進部
E-Mail : open-innovation@campuscreate.com
TEL:042-490-5728

【品川区担当部署】

※その他本事業の趣旨等について
品川区 地域振興部 地域産業振興課 創業・スタートアップ支援係
〒141-0033 品川区西品川 1-28-3
E-Mail : sho-mono-sougyosien@city.shinagawa.tokyo.jp

TEL: 03-5498-6333 (直通)